

小樽港観光船ターミナル ネーミングライツ募集要項

小樽市では、現在建設中の「小樽港観光船ターミナル」（令和7年8月供用開始予定）について、自主財源を確保して管理運営等の経費に充当することを目的に、ネーミングライツ（施設命名権）を取得するスポンサー企業を募集します。

1 目的

ネーミングライツの対価（以下「ネーミングライツ料」という。）を得ることにより、安定的な自主財源を確保し、当該施設の持続的な管理運営を図るほか、本市と施設命名権者（以下「ネーミングライツ・スポンサー」という。）が連携及び協力することにより、施設の魅力を高め、利用者のサービス向上と地域の活性化を図ります。

2 対象施設の概要

- | | |
|-------------|--|
| (1) 施設名称 | 小樽港観光船ターミナル |
| (2) 所在地 | 北海道小樽市港町4番1号 |
| (3) 施設概要 | 別添「小樽港観光船ターミナル施設概要」のとおり |
| (4) 利用状況見込み | 当該施設は、小樽市を代表する観光名所である小樽運河の最寄り施設であり、多くの観光客が訪れるエリアに位置しています。1階は、運河クルーズをはじめとする港内外の海上観光船の待合所として年間20万人を超える利用が見込まれるほか、24時間利用可能な公共トイレも設置します。
2階は、年間約140回の利用があった「運河プラザ3番庫」の代替機能として、約195㎡の多目的ホールを備えており、イベント利用時以外は休憩スペースとして開放し、夏季は屋上テラスを開放するなど、多くの利用者を想定しています。 |

3 愛称の付与

当該施設に企業名、商品名等を含めた愛称を付与することができます。ただし、次の事項に留意してください。

(1) 愛称付与の条件

- ① 呼びやすい、親しみがあるなど、市民や施設利用者にとって分かりやすいものとしてください。
- ② 「観光船」という文言を含めることを条件とします。また、近傍に「小樽港クルーズターミナル」とした施設があるため、「クルーズ」という文言は使用できません。なお、愛称の標記の方法（ひらがな、カタカナ、漢字、アルファベット等）は問いません。
- ③ 著作権、商標権等の知的財産権については、応募者側において、権利者との調整等を完了していることが必要です。それらに関する紛争等が生じた場合は、応募者側の責任と費用において解決するものとし、本市は責任を負わないものとします。
- ④ 今回募集する名称は、施設の愛称であるため、条例で定める施設の名称の変更は行いません。
- ⑤ 利用者等の混乱を避けるため、愛称と正式名称を併記する等の措置を講ずることがあります。

(2) 使用を禁止する愛称

次のいずれかに該当するものは、愛称付与の対象外とします。

- ① 法令等に違反するもの又はそのおそれのあるもの
- ② 公序良俗に反するもの又はそのおそれのあるもの

- ③ 基本的人権を侵害するもの又はそのおそれのあるもの
- ④ 政治性のあるもの
- ⑤ 宗教性のあるもの
- ⑥ 社会問題についての主義又は主張に当たるもの
- ⑦ その他愛称とすることが不適切であると市が認めるもの

(3) 愛称の使用期間

供用開始月から5年間

契約期間終了後の継続に関しては、契約期間満了となる概ね9か月前までに本市に対して継続希望の有無について協議することとします。なお、継続する場合は契約している愛称の継続を条件にした上で、現在のネーミングライツ・スポンサーに優先交渉権があります。

なお、優先交渉権とは、ネーミングライツ契約期間満了後、優先的に次回契約を交渉できる権利です。

(4) 愛称の変更

利用者等の混乱を避けるため、契約期間内は、社名の変更等やむを得ない事由が生じた場合を除き、原則として契約期間内に愛称変更はできないものとします。

(5) その他

本市は愛称を積極的に使用し、市ホームページ、広報誌等の広告媒体で愛称の普及及び定着に努めるほか、関係団体に対し周知及び使用を促します。

4 愛称の表示

- (1) ネーミングライツ・スポンサーは、施設名称を表示する看板、サイン、案内看板等（以下「看板等」という。）の表示を変更することができます。
- (2) 当該施設以外に看板等を設置する場合は、別途本市と協議が必要です。

5 応募手続

(1) 募集期間

令和7年1月30日（木）から令和7年3月31日（月）まで。（土日祝日を除く。）受付時間は8時50分から17時20分まで。

(2) 応募方法

募集期間内に次の提出書類を持参又は郵送により応募してください。（郵送の場合は、令和7年3月31日（月）必着とします。）なお、電子メール、ファクシミリ等による受付は行いません。

【提出書類】

- ・ネーミングライツ・スポンサー応募申請書（様式1）
- ・会社概要及び直近3年分の決算報告書
- ・登記事項証明書（履歴事項全部証明書）
- ・法人税、法人事業税、消費税及び地方消費税に未納の税額がないことを証する証明書及び市税等の滞納のないことを証する証明書

※本市が必要と認める場合、その他の書類の提出を求める場合があります。

【提出先】

（住所） 〒047-0007 北海道小樽市港町4番2号

（所管課） 小樽市産業港湾部港湾室

(3) 応募に関する質問の受付

募集要項の内容等に関する質問を次のとおり受け付けます。

- ① 受付期間 令和7年3月17日（月）まで
- ② 受付方法 質問書（様式は任意）に記入の上、提出先に持参、ファクシミリ又は電子メールのいずれかの方法により提出してください。

- ③ 回答方法 質問に対する回答は、質問者へファクシミリ又は電子メールで送付します。また、全ての質問と回答については、市ホームページにて公表します。

6 応募資格

ネーミングライツ・スポンサーは、市有施設のスポンサーとしてふさわしい資力及び信用を備えた法人とし、以下の項目に該当する業種又は事業者は対象外とします。

- ① 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）第2条に規定する風俗営業及びこれに類似する事業
- ② 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条に規定する暴力団及び暴力団員が行う事業
- ③ 貸金業法（昭和58年法律第32号）第2条に規定する貸金業
- ④ 民事再生法（平成11年法律第225号）又は会社更生法（平成14年法律第154号）による再生又は更正手続中の事業者
- ⑤ インターネット異性紹介事業を利用して児童を誘引する行為の規制等に関する法律（平成15年法律第83号）第2条に規定するインターネット異性紹介事業
- ⑥ 違法又は不適当な行為により営業停止その他の不利益処分を受けている事業者
- ⑦ 本市の指名停止措置を受けている事業者
- ⑧ 市税その他の租税の滞納がある事業者
- ⑨ その他、スポンサー企業とすることが不相当であると市が認める業種又は事業者

7 ネーミングライツ料

本市が希望するネーミングライツ料は、年額300万円以上（消費税及び地方消費税を含む）ですが、希望ネーミングライツ料未満の額の応募も可能です。なお、契約初年度及び最終年度は月割り計算とします。

8 費用の負担

本市とネーミングライツ・スポンサーの費用負担は、次表のとおりとします。

区 分	本 市	ネーミングライツ・スポンサー
館名看板等の製作・設置・変更（※1）		○（※2）
館名看板等のデザイン料		○
契約期間終了後の原状回復		○（※2）
市ホームページ、広報誌等での表示及び関係団体への周知	○	

※1 看板等の設置に当たっては、屋外広告物法（昭和24年法律第189号）及び小樽市屋外広告物条例（平成24年小樽市条例第22号）等の関連法令等を遵守の上、ネーミングライツ・スポンサーにおいて必要な事務手続きを行ってください。

※2 新規設置及び契約期間終了時の原状回復に係る費用については、ネーミングライツ料とは別にネーミングライツ・スポンサーの負担となります。

9 応募に関する留意事項

- (1) 申請書の再提出はできません。
- (2) 応募に係る経費は、すべて申込者の負担とします。
- (3) 申請後に辞退する場合は、辞退届（様式任意）を提出してください。
- (4) 提出書類は、理由の如何にかかわらず返却しません。また、本市が必要と認めるときは、追加資料の提出を求める場合があります。
- (5) 提出書類に虚偽の記載があった場合は、失格とします。
- (6) 応募の内容や選考の結果等については、小樽市情報公開条例（平成18年条例第52号）の定めるところにより、公開されることがあります。
- (7) 本市が提示する設計図面等の著作権は本市及び作成者に帰属し、応募者の提出する書類の著作権はそれぞれ応募者に帰属します。なお、本事業の内容について公表す

る場合その他本市が必要と認める場合は、本市は提出書類の全部又は一部を使用できるものとします。

- (8) ネーミングライツ・スポンサーの瑕疵により、当該施設の愛称等の維持が困難な場合や、虚偽の申請があった場合は、契約を解除することがあります。この場合、契約解除に伴う原状回復に必要な費用は、ネーミングライツ・スポンサーの負担とします。

10 選定方法

募集期間終了後、本市ネーミングライツ選定委員会にて、以下の基準により、希望契約金額、愛称案、その他要素を総合的に判断し、優先交渉権者を決定した後、当該施設のネーミングライツの導入について契約事項を協議した上で契約を締結します。

※導入までの流れ等は、「小樽市ネーミングライツ導入ガイドライン」を参照してください。

(URL: <https://www.city.otaru.lg.jp/docs/2024092500024/>)

<選定基準>

- 1 愛称案について
 - ・市民や利用者にとって呼びやすく、分かりやすいこと
 - ・施設のイメージに合っていること など
- 2 応募金額について
 - ・本市の希望に沿っているか など
- 3 自由提案内容等について
 - ・経営の状況や施設の魅力向上に資する提案 など

11 愛称の使用開始までの流れ

手続きの流れ	スケジュール (予定)
① 募集期間	令和7年1月30日(木) ～3月31日(月)
② 書類審査及び選定委員会の開催	令和7年4月
③ 優先交渉権者の選定	
④ 契約相手方の決定及び契約締結	令和7年5月
⑤ 愛称の周知期間	令和7年6月～7月
⑥ 愛称の使用開始	令和7年8月(予定)

令和 7 年 月 日

ネーミングライツ・スポンサー応募申請書

小樽市長

申 込 者 名 :

所 在 地 :

代表者職氏名 :

小樽港観光船ターミナルのネーミングライツについて応募します。

申 込 者	法人名		
	本社所在地		
	業種		
	業務内容		
ス ポ ン サ ー	法人名		が申 込者 とス ポ ン サ ー が 同 一 の 場 合 は 記 載 不 要 で す
	本社所在地		
	業種		
	業務内容		
愛称名案			
希望するネーミングライツ料 (年額・消費税込)			円/年
自由提案 (施設の魅力向上や環境保全等に資する提案)			
その他希望するスポンサーメリット			
連 絡 先	所在地		
	担当部署 役職・氏名		
	電話番号		
	E-mail		
この募集を何でお知りになりましたか。 <input type="checkbox"/> 市のホームページ又は広報誌 <input type="checkbox"/> 報道・メディア <input type="checkbox"/> その他 ()			

※申込者とスポンサーが異なる場合は、スポンサー欄にその法人名等を記入してください。

※申込の際には、下記の書類を添付 (別途郵送可) してください。

【添付書類】 (申込者とスポンサーが異なる場合は、両者の書類を提出してください)

- 会社概要及び直近 3 か年の決算報告書
- 登記事項証明書【履歴事項全部証明書】
- 市税や国税等の未納・滞納がないことを証する証明書 (直近 1 年間分)